2020年度

学生研究補助(インターン)を募集している研究プロジェクト

プロジェクト名	医療分野の特性に合った基礎研究・応用研究・実用のイノベーションエコ システム構築に資する調査研究
専門性	特に問わないが、科学技術イノベーション政策、または医療・生命科学に 関する興味関心があるとなお可。
内容	1. プロジェクト概要 ライフサイエンス分野での基礎研究〜実用のトランスレーションを一層 効率的なものとするために「企業主体での開発への移行の遅れ」の理由を 解明し、克服する手法を開発するプロジェクトです。具体的には、消極的 な企業行動の要因を解明し、研究シーズへの評価行動の変容を促す政策を 新たに設計します。 医療分野の研究開発の「橋渡し」では、研究機関等で開発されたシーズ に対して民間企業が将来的な経済価値や事業可能性等の評価を行い、投資 判断を行います。しかし、現在はこのプロセスが必ずしも円滑に進んでい るとは言えない状況にあります。特に民間資金が誘発されるインセンティブやメカニズムの研究・分析が求められており、現在、国が実施している 橋渡し関連事業を含め、技術移転プロセスにおけるボトルネックの整理と、その課題解決手法の深堀が必要となっています。 2. 業務内容 本研究では政策提言に向けて様々な作業を行いますが、中でもインターンの方には以下の仕事をお願いしたいと考えています。 A.過去の「橋渡し」事業レビュー 過去の実施事例を対象として、報告書に加えヒアリング等を通じて、成功 要因/失敗要因、資金投入の効果(波及効果含む)についてのレビュー。 B.「橋渡し」事業に関する評価手法の開発 A を通じたレビューをもとに、トランスレーショナル・リサーチの成功が 期待できる条件を定量的な分析により整理・抽出するためのデータ整備な ど補助作業。 C.ハイブリッド・ファンドの理論的検討・事例研究 ハイブリッド・ファンドの理論的検討・事例研究
業務に必要なスキル	特に問わないが、統計ソフト(R, Stata, SPSS)を利用した基本的な分析のスキルがあるとなおよい。ライフサイエンス政策に関する英文資料を読解してまとめるスキルがあるとなお可。
身につく知識・ スキル・経験	・ライフサイエンス分野の国内外の政策動向に関する知識・公的なファンディングプログラムの設計に関する知識、経験

プロジェクト名	地震分野の研究成果の実効的な活用・社会実装方策に関する分析
専門性	特に無し。地震防災分野への興味関心や、何らかの社会調査の経験があれば尚よい。
内容	1. プロジェクト内容 我が国の地震予測は地震発生確率の長期評価、全国地震動予測地図といった形で公開されていますが、地方公共団体や民間企業、国民に十分認知されていない、また、認知されていても社会的な影響を鑑みると活用が難しいという問題があります。本研究は、地震・防災研究の成果の活用に対して、行政が現状行うことができていること、できていないことは何か、地震・防災研究に対するニーズにはどのようなものがあるのか、関係者に対するヒアリング・アンケート調査をもとに明らかにするのが目的です。また、関係者を集めたワークショップ、国内外の事例研究などを実施し、地震・防災研究と行政をマッチングするための形態や方策を提案します。 2. インターン生にお願いしたい仕事 下記の作業を担当の研究者と共同で進めていただきたいと考えています。 ・地震調査研究推進本部が毎年行っている自治体向けアンケートの分析補助 ・地震・防災研究が実装において役に立った事例に関して、国内外を対象にした調査の補助。国内に関してはヒアリングへの同行も含む。・民間企業や地方自治体で地震・防災研究に対してどのようなニーズがあるのか、当事者(地方自治体・民間企業)や関係者(地震・防災研究者など)に対するヒアリング。
業務に必要なスキル	特に無し。海外事例調査の際に英語の資料の読解ができれば尚よい。
身につく知識・ スキル・経験	・政策形成プロセス一般に関する知識・テキスト分析手法の獲得・地方自治体や企業における防災対策立案に関する知識